

2022年2月28日

県内景況

株式会社 鹿児島銀行
株式会社 九州経済研究所

最近の県内景況は、生産活動が一部で持ち直し、消費関連は足踏み、雇用情勢が横ばいとなっている。一方、畜産関連はやや弱含み、投資関連は一部で弱含み、観光関連は低調となっている。まん延防止等重点措置の影響で全体として弱含んでいる。

生産活動は、11月の鉱工業生産指数が2か月連続で前年を下回ったものの依然高い水準にある。電子部品関連は、スマホや5G関連が好調に推移している。食品関連では、畜産がやや弱含んでいる。個人消費関連は、新型コロナウイルス感染症の影響などにより足踏み状態となった。投資関連では、民間建築工事費予定額は前年を上回ったものの、公共工事請負金額、新設住宅着工戸数は前年を下回った。1月の主要ホテル・旅館宿泊客数(鹿児島・霧島・指宿地区)は、中旬以降はまん延防止等重点措置の影響で弱い動きとなったものの、昨年の反動があり2か月連続で前年を上回った。主要観光施設入場者数は、ほとんどの調査対象施設で前年を上回った。ただ足元は低調な動きとなっている。

【生産活動】... 一部で持ち直し

電子部品関連は、半導体需要が高まり、スマホや5G関連が好調に推移している。

12月の**焼酎生産**は2か月連続で前年を下回り、出荷量は2か月ぶりに前年を下回った。

12月の**かつお節生産**は、4か月連続で前年を下回った。

1月の**生コン生産**(出荷量)は、公共工事向けが2か月連続で前年を上回り、民間工事向けも3か月連続で前年を上回り、全体では12.7%増と3か月連続で前年を上回った。

1月の**紙パルプ生産**は、7か月連続で前年を上回った。

木材関係は、製品相場がスギ、ヒノキともに前年を大きく上回った。

【畜産関連】... やや弱含み

1月の子牛の出荷頭数は前年を上回り、価格は前年を下回った。1月の肉用牛（和牛）の枝肉価格は去勢A4、去勢A3ともに前年を下回った。12月の枝肉生産量は2か月連続で前年を上回った。

1月の豚肉相場は前年を上回った。12月の枝肉生産量はほぼ前年並みだった。

1月のブロイラー相場は、もも肉は前年を下回り、むね肉は前年を上回った。1月の処理羽数は前年を上回った。

1月の鶏卵相場は前年を上回った。

【消費関連】... 足踏み

12月の百貨店・スーパー販売は、衣料品、飲食料品が前年を上回り、全体では3か月連続で前年を上回った。

12月の専門量販店販売額は、コンビニエンスストアが前年を上回ったものの、ドラッグストアはほぼ前年並み、家電大型専門店が前年を下回った。足元では、まん延防止等重点措置の影響で、一部のイベント中止や外出自粛の影響が見られる。1月の乗用車新車販売台数は、半導体不足や部品供給減少などの影響により、5か月連続で前年を下回った。車種別にみると、普通車は10.1%減、小型車が1.1%減となった。1月の軽自動車は8か月連続で前年を下回った。

【観光関連】... 低調

1月の主要ホテル・旅館宿泊客数(鹿児島・霧島・指宿地区)は、中旬以降はまん延防止等重点措置の影響で弱い動きとなったものの、昨年反動があり2か月連続で前年を上回った。九州、関東、関西、中部からの入り込みや個人、団体客がともに増加した。ただ足元は低調な動きとなっている。鹿児島地区^注は、九州、関東などからの入り込みや個人、団体客がともに増加し、3か月連続で前年を上回った。霧島地区は、九州、関東などからの入り込みや個人、団体客がともに増加し、3か月連続で前年を上回った。指宿地区は、九州、関東などからの入り込みや個人、団体客がともに増加し、5か月ぶりに前年を上回った。種子島・屋久島地区は個人、団体客がともに増加し、5か月ぶりに前年を上回った。

1月の主要観光施設入場者数は、昨年反動がありほとんどの調査対象施設で前年を上回った。

^注 鹿児島地区は新型コロナ療養施設を除く

【投資関連】... 一部で弱含み

1月の公共工事は、件数、請負金額共に前年を下回った。12月の民間建築工事着工は、棟数は前年と同水準だったが、床面積、工事費予定額は前年を上回った。12月の新設住宅着工戸数は持家、貸家、分譲がいずれも前年を下回り、全体では6か月ぶりに前年を下回った。新設住宅着工戸数の合計の3か月移動平均は前年を上回り、38.1%増となった。

12月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、3か月連続で前年を上回った。

【貿易関連】...輸出額は前年を下回った一方、輸入額は前年を上回った

12月の輸出額は、パルプ及び古紙、食料品及び動物、木材が前年を上回ったものの、再輸出品、ゴムタイヤ及びチューブが前年を下回り、全体では80.5%減と2か月ぶりに前年を下回った。輸入額は、原油及び粗油、穀物及び同調製品が前年を上回り、全体で89.6%増と9か月連続で前年を上回った。

【雇用情勢】... 横ばい

12月の有効求人倍率は前月と同水準の1.30倍となった。

【金融情勢】... 貸出金残高は前年を上回った

12月の県内金融機関の貸出金残高は前年を1.0%上回った。

【企業倒産】... 倒産件数は前年を下回った

1月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数が3件で前年同月（4件）を下回った。また負債総額は1億30百万円で前年同月（3億53百万円）を下回った。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 (株)九州経済研究所 (Tel 099-225-7491)